

中尾悠利子

NAKAO, Yuriko



講師

所属…経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

Profile

■主な担当科目	環境経営, 経営戦略論
■研究者略歴	
2005 (平成17) 年 9月	関西学院大学大学院総合政策研究科博士課程前期課程修了
2012 (平成24) 年 9月	神戸大学大学院経営学研究科専門職学位課程修了
2013 (平成25) 年 4月	関西学院大学経済学部非常勤講師 (～2013年9月)
2014 (平成26) 年 4月	鳥取環境大学経営学部経営学科講師
2015 (平成27) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科講師
2016 (平成28) 年 4月	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科経営学専攻講師

Research

■取得学位	経営学修士 (神戸大学), 総合政策修士 (関西学院大学)
■専門分野	環境経営, CSR経営
■現在の研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・環境報告書 (CSR報告書) における記述的表現 (テキスト分析) に関する研究 ・環境・社会情報開示におけるマテリアリティ (重要課題) の選定に関する研究 ・グリーンウォッシュに関する研究 ・統合報告 (Integrated Reporting) に関する研究
■所属学会	日本社会関連会計学会, 環境経済・政策学会

Data

■研究等活動	
【著書】	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境とCSR」第11章, 『CSRの基礎—企業と社会の新しいあり方—』2017年, 中央経済社 ・「企業の社会的責任活動と企業業績ならびに環境イノベーション」第15章 (共著), 『持続可能社会と市場経済システム』, 2008年, 関西学院出版会 ・「環境パフォーマンスと財務パフォーマンスの関連性: 日本企業についての実証分析」第3章 (共著), 『環境政策が企業の環境・財務パフォーマンスの関係に及ぼす影響』第4章 (共著), 『環境経営のイノベーション—企業競争力向上と持続可能社会の創造』, 2006年, 生産性出版 ・「持続可能性報告書とGRIガイドライン」第7章, 『企業とステークホルダーとの対話』第14章, 『持続可能社会のフロンティア』 (共著), 2004年, 関西学院出版会
【論文】	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境社会報告の記述的表現の研究の方法と結果に対する考察」 (単著), 2015年, 『鳥取環境大学紀要』第13号, 31-40頁 ・「社会・環境パフォーマンスと記述的表現の関係性: 社会環境報告書の分析を通して」 (共著), 2014年, 『会計』185巻第6号, 68-81頁 ・「日本企業のサステナビリティ報告書発行および記述情報の規定要因」 (共著), 2013年, 『神戸大学大学院経営学研究科ディスカッションペーパー』, 2013-10号 ・「持続可能な社会に向かう企業経営—中小企業トップの挑戦—」 (共著), 2013年, 『神戸大学大学院経営学研究科ワーキングペーパー』, 2012-14b号 ・「日英企業のサステナビリティ報告書における記述情報の規定要因—環境・社会情報開示における記述情報の分析—」 (単著), 2012年, 『神戸大学大学院経営学研究科ワーキングペーパー』, 2012-5b号 ・「企業評価におけるESG情報開示のメリットとわが国における課題」 (単著), 2012年, 『総合政策研究』, 第40号, 99-103頁 ・“Corporate environmental and financial per-formances and the effects of information-based instruments of environmental policy in Japan” (共著), 2007, International Journal of Environment and Sustainable Development, Vol. 6, No. 1, pp.95-112 ・“Relationship between environmental performance and financial performance: an empirical analysis of Japanese corporations” (共著), 2007, Business Strategy and the Environment, Vol. 16, Issue 2, pp.106-118
【Proceedings of the Seventh Asia Pacific Interdisciplinary Research in Accounting Conference】	<ul style="list-style-type: none"> ・“Determinants of Narrative Content of Sustainability Reporting by Japanese Companies” (共著), 2013, APIRA(The Seventh Asia Pacific Interdisciplinary Research in Accounting Conference), Kobe, Japan
■社会貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> ・講演: 「環境報告書の読み方」鳥取環境大学公開講座2014